

青少年育成鷺宮地区委員会  
6月5日「いもほりハイキング」



ジャガイモ大収穫！

平成28年  
(2016年)  
7/10

# 鷺宮

No.342

地域ニュース

編集・発行 鷺宮区民活動センター運営委員会

〒165-0032 中野区鷺宮3丁目22番5号 電話3330-4127 FAX3330-4131

[題字は長谷川昂氏]

E-mail:nakano\_saginomiya@nifty.com

http://www.nakano-saginomiya.gr.jp/

## 思い出をありがとう 若宮小学校

### 来年 大和小学校と統合、美鳩小学校に

中野区内で小・中学校の統合話が進んでいる中、若宮小学校が来年4月から大和小学校と統合し、新校名が美鳩小学校と決まった。若宮小学校の名前はなくなるが、大和小学校への移転、若宮小学校の跡地は中学校になる予定。そこで若宮小学校の卒業生の皆さんに小学校時代の思い出などを投稿いただいた。

#### 若宮小へ永久に心に



現在の若宮小学校

#### 今の自分自身の評価が

どうであれ、私が私としてある下地は若宮小学校にあったと言っても過言ではありません。手に負えないほどのいたずら者の私が関わった人達や、とりまく環境もとても豊かでおおらかで怖くて楽しくて最高の時を与えてくれました。

時と共に全ては変化してゆきますが心の中にしまった大切なものは永遠に変わることなく生き続けます。  
(6期生 明石浩一)



#### 百mを直線で走れる校庭

(25期生 飯沼直之)



私は昭和52年第25代卒業です。若宮小学校は私が入学して卒業する間に木造校舎からすべて鉄筋校舎に生まれ変わり、百mを直線でとれる校庭が出来上がりそれが今に至っています。

卒業から40年閉校をむかえる今年、同級生をSNS等を通して探し、毎月一度打ち合わせ？と称した飲み会...を行って、昔話を肴に閉校記念イベントにより多くの仲間に来てもらい盛り上げようとしています。

#### 鉄棒の思い出と

友達の笑顔

若小に通っていた頃から30年近くが過ぎましたが、今でも、校庭に行くと思いが立ちます。

今はなくなってしまう砂場脇の高鉄棒。そこから飛行機技のグライダーで飛び降りた時の、あの瞬間の無重力と風切音。着地の衝撃。飛距離を測っている友達の実験的な顔と、その後のみんなの笑顔。

時代が変わり、環境も変わっていきませんが、子供たちの笑顔は変わらないうちにいてほしい、そう願っています。  
(43期生 矢島慎太郎)



#### プール開きに

メダリスト来校

待ちに待ったプールが現在の場所にできたのは、昭和28年、開校から3年目。

#### わかみやサッカー

少年団コーチ  
(53期生 安田知生)



若宮小学校を卒業して18年が過ぎました。今、自分が就いている仕事も、4年前に結婚した妻も、今、自分が一番の喜びと感じている小学生へのサッカーの指導も、思い返せば、全て若宮小学校での出会いが運んでくれたものです。

自分は、この地元が大好きです。今後の自分の人生が、少しでも地域のために役立てば幸いです。10年後も20年後も、ここで出会った仲間とお酒を片手に語り合う。そんな人生が送れるよう、これからもこの地で励んでいきたいと思っています。

#### 若宮小学校の思い出

第一回卒業生 航空クラブ担当  
鈴木 嵩

鈴木 嵩



いまから思い起こすと記憶もかなり薄れ、はるか彼方の感がある若宮小学校の入学式でした。今では想像も出来ないのですが、当時は小学校のある場所は一面の麦畑で、東京という都会の喧騒から離れたどこか風景と、近くのドイツ人の住んでいた赤い屋根の家が麦畑の風景とよく調和していたのを思い出します。

そのような環境の中に建てられた小学校ですから、入学式当時は校庭も整備されておらず、麦畑の畝跡が残る校庭で入学式が行われたのです。今と違って、当時は木製モルタル仕上げの校舎で、生徒の服装もマッチマシでした。当然設備の良いスポーツ施設もゲームもない当時は、勉強もそこそこ、畝の残った校庭でボール遊びや鬼ごっこをしたり、裏の川でアメリカザリガニを釣ったり、林でセミやトンボをとったりと文字通り目を輝かして遊んでいました。

幸いに私は定年退職後(同じ若宮の生徒と触れ合う機会ができました)私のころと違い、授業時間も増えて、勉強で忙しく子供たちにはあまり余裕がないのでは、との私の心配とは裏腹に、クラブ活動に来る子供たちの目は生き生きとして、逆に私が子供たちの笑顔からエネルギーを貰っている有様だったのを感じました。

この先時代は変わりますが、将来統合で学校の名が変わっても、子供たちの笑顔が消えることが無く、校歌にあるように「元気に世界に羽ばたく」ことを願っています。



昭和26年 初めての若宮小学校入学式



(3期生 加藤多津生)

「わあー、すごい」と感嘆し、泳げるようになりたいたいと思いました。あの体験は、スポーツが盛んな若宮小学校の原点とも思われます。

お祭りの会  
若宮親和会  
(1期生 横山健治)



昔は子供達で一杯、今は.....

校門を出ると、ほぼ四百米真つ直ぐの砂利の通学路。昭和20年代朝礼、校庭は子供達で一杯。忘れ物を急いでとりに帰った道、ランドセルをゆらしながら、お喋りをしながら通った道、元気な子供達で一杯。昨今は少子化の為か通学路も静かだ。